



町田市立金井小学校

ゆめ かない

2025 年 10 月 31 日
学校だより 第 7 号

金井小学校
ホームページ



「子どもたちの可能性と大人の支え」

校長 須藤 潤一郎

スポーツの日があった 10 月の第 3 週。秋めいてきたなあ子どもたちと会話をしていたのも束の間。一気にインフルエンザ等の感染症を気にする「冬」の訪れを感じるような寒さになってしまいました。暑さ長引く異常気象の裏で、日本独特のすばらしさのある「秋」の季節の短いことに、少しさびしさを感じました。子どもたちが「秋遊び」をたくさん楽しめるかと心配をする毎日です。体調を崩している児童も増えてきておりますので、健康のケアをどうぞよろしくお願いいたします。

さて、表題にある『子どもの可能性』ですが、全校朝会で子どもたちにこんな話をしました。テレビやネットなど様々なところで、「子どもの可能性は無限大！」という言葉が聞かれます。もちろんその通りで、メジャーリーグでワールドチャンピオンを目指す大谷翔平選手も、陸上 100m で日本人初の 9 秒 98 をだした桐生祥秀選手も、自分の可能性を信じ、子どものころから夢に向かって努力を続けている人です。自分で決めてチャレンジを続けることは、自信につながり、生きていく心の支えになるのだと思います。なので、まずは「僕なんか…、私なんて…」というのをやめましょう。そして「やってみよう。」「できるかも。」「次こそは。」と前向きにチャレンジしよう。と自分を信じる心をもってほしいと伝えました。

先日、フランスで行われた、フィギュアスケートのグランプリシリーズで、17 歳の中井亜美選手が、今季最高得点で優勝をしました。自分が優勝してよいのかという言葉も出るほどご本人も驚いていましたが、次のインタビューでは、すぐにオリンピックへの思いも語っていました。すごい若者だと感心すると同時に、彼女の努力で、芸術面も技術面もあったからこそ、大舞台でそれが発揮できたのだと、自分を信じることの重要性を感じました。

私は子どもたちに、幸せを感じて人生を送ってもらいたいと願っています。そのためにたくさんのことを吸収して、力をつけてもらいたいと思っています。しかし、大人が子どもに対してする指導や支援は様々です。厳しくすべきと考える大人もいれば、叱らない指導をと考える人もいます。また、段階を踏んで少しずつ教えたいと考える人もいれば、困難なことにもどんどん挑戦させたいと考える人もいて、その方法は指導者の数だけあります。指導者を「父・母」まで入れると、子どもに向かう大人はとても多いです。絶対の指導法はないのです。では、子どもにとってどんな指導や支えがあったらよいのか。それは、子どもをよく見て、その子にあった指導や支え方で子どもが自分で考える力、決める力をつけてあげることだと考えます。今、世界で活躍する若者たちも自分に合った指導者と出会い、自分を信じてチャレンジを続けたからこそ、大きく羽ばたくことができているのではないのでしょうか。指導者自身も選手・子どもをよく見て、自分の指導法を常に検証し、信じて支え続ける、そんな指導者が増えていると思います。

学校でも一人一人に合わせた指導を心がけています。「個別最適な学び」と言われています。小学校にタブレットなどの ICT 機器が導入され、子どもが自分で計画を立て、自分の進捗を確認しながら学習を進めることができるようになってきました。低学年では、写真を撮って友達に伝えたいことを紹介したり、自分で学び方を選んだりして、それぞれが進めやすい方法で目標に向かう授業の仕組みも作っています。子どもたちは、ICT 機器を使って効率よく学習することにとどまらず、百科事典やコミュニケーションツール、プレゼンアイテムなどとして便利に活用をしています。金井小学校の学校の子どもたちは、とても上手に使えるようになって

てきています。私たち教員もその利点に気付き、学習支援に積極的に活用をしています。全員でタブレットを開けて静かに学習をしている教室でも、実は画面上で意見交換をしている時があります。声が少なく、さみしいのではと感じてしまうこともありましたが、「鉛筆で書くのは苦手だけど、PCに打つならば学習がしやすい。」「自分の意見を話すこと以外の方法で伝えられたらやりやすい。」という子どもにとっては、とても有効な手立てです。学習意欲がとてもわいてきたという子どもたちも増えてきています。自主的に家で進める姿もありました。子どもたちの学習状況を教員がタブレットを使って把握したり、個別指導に活用したりすることができるようになったことは、今まで以上に多くの子どもたちに目を向けられることにもつながっています。

今後子どもたちが自分で決めて、すすんで学習に向かえるよう支えていきます。そして子どもたち一人一人をよく見て、指導の方法を工夫できるよう教員全員で金井小学校の教育活動を考えていきたいと思えます。



自分を
信じる

11月のお知らせ

作品展「カナイワクワクミュージアム～あっ！いいこと考えた！！～」

11月13日（木）～15日（土）に体育館と理科室で「作品展」を開催します。会期は3日間ですが、14日（金）は児童鑑賞日となりますので、保護者の皆様は15時20分～16時30分までご覧いただけます。ご多用とは存じますが、子どもたちの力作をお楽しみください。15日の午後は、ぜひお子さんと一緒にご覧ください。15日（土）の午前中は前回に引き続き、「ジュニアガイド」と称して5、6年生が題材や作品の紹介や解説をします。ワクワクした気持ちになれる作品展になっておりますので、ぜひお越しください。

2025 まちかど 子どもギャラリー

町田市鶴川地区の児童館や学童クラブ、郵便局等の公共施設や店舗に金井小学校の児童が描いた絵が展示されます。他校の児童の作品も展示されます。施設を訪れた際には想像力豊かな作品をご鑑賞ください。

【期間】 11月17日（月）～12月19日（金）

※展示された作品は児童へ返却いたします

就学時健診について

6日（木）は、就学時健診のため完全下校（13時）となります。

来年度入学してくる1年生の健康診断があります。プライバシー保護のため在校生は、完全下校となり校舎内には入れません。「かなとも」もこの日はありません。ご理解とご協力をお願いします。

2学期の通知表について

2学期の通知表の所見欄の記述は行いません。面談に替えさせていただきます。11月25日（火）から実施する個人面談にて2学期のお子さんの様子についてお伝えさせていただきます。個人面談では時間が足りない場合は、後日面談させていただきます。気になることがございましたら、些細なことでも遠慮なくご連絡ください。また、いつでも学校にいらして子供たちの様子をご覧ください。

学校保健委員会について

11月15日（土）11：10～11：55 パソコン室にて学校保健委員会を開催します。年に一度の機会ですので、ぜひご参加ください（詳細は10月テトル配信をご覧ください）。今年は、学校薬剤師の先生から『オーバードーズ（医薬品の過剰摂取）と子どもたち 市販薬とのつきあい方』と題してご講演いただきます。参加ご検討の方は右QRコードからご回答をお願いします（予約不要なので当日参加も可能です）。



日	曜		行事予定 ※（ ）の中の数字は該当学年です	授業時間					
				1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1	土								
2	日								
3	月		文化の日						
4	火		安全指導 教育実習（始）	5	6	6	6	6	6
5	水	B		4	4	4	4	4	4
6	木	B	★SC 就学時健診 ※かなとも無し	4	4	4	4	4	4
7	金		委員会発表 避難訓練（地）	5	5	6	6	6	6
8	土								
9	日								
10	月	B	委員会活動（11月）	4	5	5	5	6	6
11	火		社会科見学（3） 読み聞かせ（朝）	5	6	6	6	6	6
12	水	B		5	5	5	5	5	5
13	木		作品展（保護者鑑賞日） ★SC	5	5	6	6	6	6
14	金		作品展（児童鑑賞日） ※放課後保護者鑑賞日	5	5	6	6	6	6
15	土	B	作品展（保護者鑑賞日） 学校保健委員会	4	4	4	4	4	4
16	日								
17	月		振替休業日 まちかどギャラリー 始（12月19日まで）						
18	火		持久走旬間 心のアンケート 読み聞かせ（朝）	5	6	6	6	6	6
19	水	B	校内研究授業（1-1 14時10分下校）	4	4	4	4	4	4
20	木		★SC 集会 なかよしタイム	5	5	6	6	6	6
21	金	B		5	5	6	6	6	6
22	土								
23	日		勤労感謝の日						
24	月		振替休業日						
25	火	B	個人面談①	4	4	4	4	4	4
26	水	B	クラブ活動	4	4	4	5	5	5
27	木	B	★SC ガムラン演奏会（午前中・体育館）	5	5	6	6	6	6
28	金	B	個人面談② 教育実習（終）	4	4	4	4	4	4
29	土								
30	日								

★SC: スクールカウンセラーによる相談日

予約は養護教諭に☎連絡ください。

○下校時刻（児童が学校を出る時間の予定です）

時程	4時間授業	5時間授業	6時間授業
A 時程	1年生 清掃あり 13:35	14:35	15:25
B 時程	給食あり 13:00 給食なし 12:15	14:00	14:50